

1) システムの名称 :

NEWTONS2 (ニュートン2)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

2. オーダエントリ系、3. 医事会計系

3) 特色 :

◆標準で入院・外来のフルオーダシステム+医事会計をサポート

『NEWTONS2』は、入外フルオーダエントリ情報と医事会計システムをシームレスな連携を実現した、「病院総合オーダエントリシステム」です。オーダエントリ情報と医事会計情報は、「綿密」かつ「正確」かつ「高速」な情報交換を実現するのは当然として、薬価・法改正にも柔軟でスムーズな移行は必須条件です。そのためにも、当社は、オーダエントリと医事会計の連動性を重視したシステムとなっております。

◆各種オーダに標準対応

「投薬」「注射」「検査」「処置」「手術」「輸血」や「食事」「看護指示」「リハビリ」、また「服薬指導」「栄養指導」(依頼) 指示など医療行為における幅広いオーダに対応しております。

◆実績が満足の証です！！

当社のシステムは、すでに700以上の病院様でご利用いただいております。各病院様からのご要望を反映し、ソフトウェアをバージョンアップすることで、機能・使い勝手を成長させてきた非常に完成度の高いシステムです。

◆すべて自社開発のソフトウェアを使用

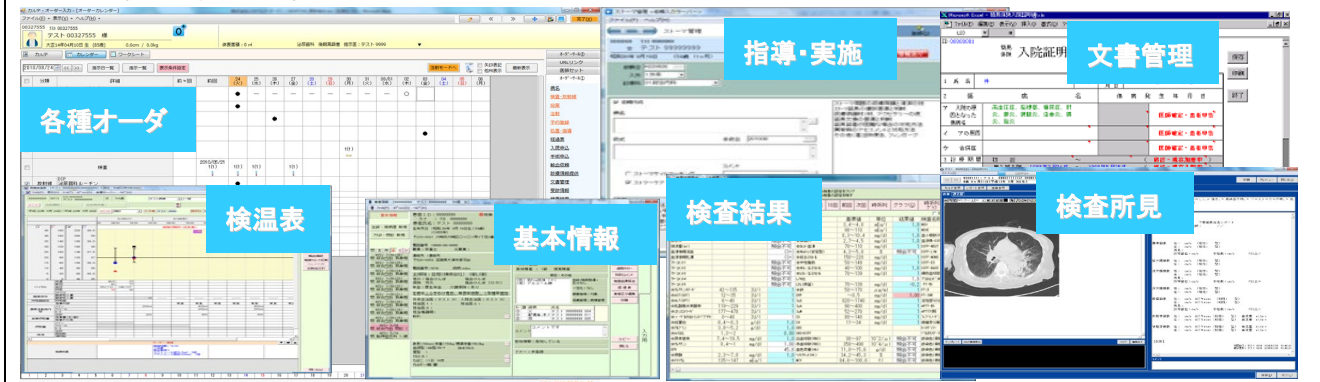
当社のシステムは全て自社開発したものです。OEMや外注製作などはいたしません。ご要望をいち早くシステムへ反映し、責任ある製品をご提供するためにすべて自社で開発を行っております。

◆「いつでも」、「だれでもが」安定して安全にご利用いただくことを基本にしています！

ご利用時間や、接続台数(同一患者様のデータへ同時アクセスできないなど)に制限なくご利用いただけます。同時に、厳格なセキュリティ機能により、適正な参照権限及び入力制限を実現しております。また、生成された病院情報データベースは幾層にもわたる冗長機能により、高品質な保全性をご提供しております。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

NEWTONS2 機能の紹介(一部)



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無 :

(1) マスタ/コード体系

- ・MEDIS-DC 標準病名マスター(ICD10), MEDIS-DC 標準手術・処置マスター(ICD9CM), MEDIS-DC 看護実践用語標準マスター(看護行為編、看護観察編), レセプト電算コード, MEDIS-DC 標準歯科病名マスター(ICD10), MEDIS-DC 標準歯式コード仕様 (以上、標準で提供)
- ・MEDIS-DC 標準医薬品マスター(HOT 番号), 医薬品業者社内医薬品マスター, 日本臨床検査医学会 臨床検査項目分類コード(JLAC10), JJ1017 画像検査コード Ver3, 患者状態アウトカム用語集ベーシックアウトカムマスター (以上、コードに対応)
- ・処方・注射オーダ標準用法規格 (1 回量処方運用時に標準提供)

(2) データ交換規約

- ・JAHIS データ交換規約(共通編) Ver1.2, JAHIS 基本データセット適用ガイドライン Ver3.0, JAHIS 病名データ交換規約 Ver.3.1C, JAHIS 処方データ交換規約 Ver.3.0, JAHIS 注射データ交換規約 Ver2.1C, JAHIS 放射線データ交換規約 Ver3.1C, JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver4.0C (以上、データ交換規約に準拠した HL7 Ver2.5 形式でのデータ出力に対応)
- ・HL7J-CDA 電子紹介状及び患者診療情報提供書 規格 Ver 1.00 に対応
- ・JAHIS 内視鏡 DICOM 画像データ規約 Ver.2.0

(3) データ交換手法 TCP/IP ソケット、SOAP、XML ファイル

(4) IHE-J コネクタソン

- ・Radiology (放射線) SWF.b/Order Placer

- ・ Laboratory (臨床検査) LBL/Label Information Provider LTW/Order Placer, Order Result Tracker
 - ・ Laboratory-MB (細菌検査) LTW-MB/Order Placer, Order Result Tracker
 - ・ IT Infrastructure (IT インフラ)
ATNA/Audit Record Repository, Secure Application
CT/Time Client, Time Server
PAM/Patient Demographics Supplier, Patient Demographic Consumer
Patient Encounter Supplier, Patient Encounter Consumer
PDQ/Patient Demographics Supplier, Patient Demographic Consumer
PDQm/Patient Demographic Consumer
PIXV3/Patient Identity Source, Patient Identity Consumer, Patient Identity Cross-reference Manager
PDQV3/Patient Demographics Supplier, Patient Demographics Consumer
XCA/Initiating Gateway, Responding Gateway
XDS.b/Document Consumer, Document Registry, Document Repository, Document Source
- ※標準化への取り組みならび IHE 統合宣言書については、当社ホームページをご参照ください。

(5) 標準化未対応の場合、対応可否および追加費用の有無記載

追加対応：可、追加費用：有

(6) 厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例

「厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例 あり」

- ・ HS001 医薬品 H0T コードマスター
- ・ HS005 ICD10 対応標準病名マスター
- ・ HS008 診療情報提供書(電子紹介状)
- ・ HS011 医療におけるデジタル画像と通信(DICOM)
- ・ HS012 JAHIS 臨床検査データ交換規約
- ・ HS013 標準歯科病名マスター
- ・ HS014 臨床検査マスター
- ・ HS016 JAHIS 放射線データ交換規約
- ・ HS017 HIS, RIS, PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射録情報連携 指針(JJ1017 指針)
- ・ HS024 看護実践用語標準マスター(一部対応)
- ・ HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
- ・ HS027 処方・注射オーダ標準用法規格
- ・ HS031 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様
- ・ HS032 HL7 GDAに基づく退院時サマリ規約
- ・ HS033 標準歯式コード仕様
- ・ HS035 医療放射線被ばく管理統合プロファイル

(8) HL7 適合性認定製品

(9) SS-MIX ストレージ利用範囲 ストレージ作成、データ連携(参照含む)

標準化ストレージ、拡張ストレージ(退院サマリ、診療情報提供書、医師カルテ、看護カルテなど)

6) 動作環境：

- サーバ (OS、DB)：
 - ・ OS: Windows Server 2019
 - ・ DB: SQL Server 2019 Enterprise Edition
 サーバ (ハード)：メーカー指定特になし (HP、日立、DELL、レノボ、など実績多数)
- クライアント (OS)：Windows10
クライアント (ハード)：メーカー指定特になし (推奨スペック指定はあり)

7) 稼働までに必要な作業・期間：

病院内システム委員会様及びシステム担当者様との打合せ、弊社システムの検証、運用の決定、操作練習、マスタ設定等・本稼働前3ヶ月～5ヶ月、本稼働後2ヶ月はSE常駐体制を継続

8) 価格：

システム規模により異なるため、要お問合わせ。参考例：200床規模：4,000万円～(オーダリングシステム・医事システムパッケージ費用 ※ハードウェア、部門システム、ネットワーク等の費用は含まず)

9) 保守の内容と費用：

リモートメンテナンス保守(24時間サーバ監視含む)

<保守内容>

- ① 提供済みプログラムの不具合対処
- ② 提供済みプログラムの機能アップ(バージョンアップ)
- ③ 法改訂に伴うプログラム変更作業及び薬価・行為マスタの提供
- ④ 誤操作、HW障害時の回復指示及び作業支援
- ⑤ 業務変更・拡張に伴う、SW面・HW面でのコンサルティング
- ⑥ その他

<月額保守費用>

システム規模により異なるため、要お問合わせ。

10) 問い合わせ先：

問い合わせ先：(株)ソフトウェア・サービス <https://www.softs.co.jp>
 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-1 TEL: 06-6350-7222; FAX: 06-6350-7227
 技術営業部 新規営業グループ info@softs.co.jp